

合格体験記 (AO方式入学者選抜)

第Ⅱ項 現代社会 学部 現代こども 学科

出身高校名 大阪府立千里高等学校

(1) 同志社女子大学を志望校・受験校と決めた理由。

私は中学生の時に参加した職業体験をきっかけに、幼稚園の先生になりたいという夢をもちました。また、高校の探究授業で子どものジェンダー問題について研究を行うなど、子ども教育についての興味があったので、世界全体に目を向けて子どもをとりまく社会問題について学ぶことのできる大学を探し、同志社女子大学を見つけた。

(2) AO方式入学者選抜を受けようと思った理由。

高校3年間で通ってダンス部の部長をしたり、文化祭委員をするなど人前に立ってリーダーシップをとることが得意でした。以前から志望校の一つだった同志社女子大学で自分の強みを活かして受験ができる方法があることを知り、合格するチャンスを広げるためにAO入試を受験することにしました。

(3) AO方式入学者選抜においてアピールした活動、経歴、資格等。

ダンス部の部長や文化祭委員の経験が得たリーダーシップや協調性・創造性や高校の探究授業で題材にした「子どもにおけるジェンダー問題」についての研究やその流れや自分の仮説など、高校生活において自分から率先して取り組んだことをアピールしました。また英語検定2級の取得や高校で英語のディスカッションに取り組んだこともアピールしました。

(4) 出願書類作成や面接で心がけた点。

〔出願書類作成〕

出願書類は9月の中旬が必要なので、他の人よりも早くから始めたことで、落ち着いて作ることもできると思います。私は書類を出す前に、学校の先生や両親などに9月の人に見てもらい、何度も書き直しました。自分の想いを自分の言葉で書くことが一番ですが、周りの人にもサポートしてもらったので、よいレポートを作成することができたと思います。

〔面接〕

面接は、どれだけ良い事を言えるかがポイントだと思います。私は本番リラックスした状態で臨めるように2～3週間前から毎日学校で先生と練習を行い、アドバイスをもらっていました。自分の話す時の癖や少し緊張した返答などは他の人から教えてもらったり、自分から話したいことも多いので、1人ではよく周りの人に相談してもらったので良いと思います。

(5) 選抜を終えて、受験生のみなさんへのメッセージ。

AO入試を考えている受験生のみなさんは、きっとアピールできる自分の強みを持っていると思います。その強みを最大限にアピールできるよう、たくさん練習してください。1日1日を大切に自分の夢に向かって頑張ってください。絶対に合格したいという気持ちがあれば大丈夫です。自分を信じて頑張ってください。